総務財政委員会実地視察報告

令和3年11月30日に、総務財政委員会が、神戸国際コミュニティセンター(KICC)(長田区)、兵庫県立兵庫津ミュージアム初代県庁館(兵庫区)、国連プロジェクトサービス機関UNOPS S3i Innovation Centre Japan(中央区)を視察しました。

神戸国際コミュニティセンター(KICC)は、市民の国際交流の促進、多文化共生の推進などにより、地域の国際化を進めています。在住外国人支援を拡充するために、令和3年10月に新長田に移転した本部において、日本語教室の授業風景やKICCの事業概要などを視察しました。

兵庫津ミュージアムは、兵庫県発祥の地 "兵庫津"にあり、博物館施設である「ひょうごはじまり館」と最初の県庁舎を復元した「初代県庁館」の二つの施設から成ります。今回は令和3年11月に開館した「初代県庁館」を視察し、兵庫津ミュージアムの整備状況や施設のコンセプト、兵庫県のなりたちなどについて視察しました。

なお、「ひょうごはじまり館」は現在整備中で、令和4年度下期の開館を予定しているとのことでした。

国連プロジェクトサービス機関 UNOPS S3i Innovation Centre Japan は、国内外のスタートアップと企業・大学等が連携し、日本の技術や知見を生かした SDGs 課題解決型のソリューションを創出するイノベーション拠点で、令和2年11月に、世界3箇所目・アジア発の拠点として神戸市中央区に開設されました。

今回は、当局・三井住友銀行担当者や事業採択されたスタートアップ企業から事業概要を聴取するとともに、施設内の視察を行いました。







